

# 「性交渉の経験のない女性に対するイメージ——人々は処女に何を思うか——」（仮称）に係る計画書

変態学研究所

## 1. リサーチの背景

相模ゴム工業株式会社（2018）によると、20代から60代の女性の初交年齢の平均はいずれも20歳前後であり、20代女性の79.1%、30代以降の女性の90%以上が性交渉を経験している。また、ジェクス株式会社（2020）によると、20代女性の74.3%、30代女性の86%、40代以降の女性の90%以上が性交渉を経験している。これらはいずれも、20代以降の大多数の女性が性交渉の経験を有することを示すと同時に、各年代に性交渉の経験のない女性が少数存在することを示している。

近年、30歳以上で性交渉の経験がない女性が登場するTVドラマや漫画が人気を博し、そのような女性の存在が注目されている。また、インターネット上には、性交渉の経験がない、いわゆる処女であることが他者にどのように思われているか悩む声が多く挙げられている。このような社会状況に対し、これまでの研究で性交渉の経験がない女性に関する研究としては例えば、30代女性の性交渉未経験割合の増加を示しつつ、少子化問題を検討するものがあるが（Ghaznavi, Sakamoto, Yoneoka, Nomura, Shibuya, & Ueda, 2019）、上述の悩み、すなわち性交渉の経験がない女性が他者にどのように思われているか、言い換えるとそのような女性にどのようなイメージが抱かれているかに対する知見を提供するような研究はみられない。

そこで本研究では、人々が性交渉の経験のない女性に対して抱くイメージを研究対象とし、下記のリサーチ目的を設定する。

## 2. リサーチの目的

性交渉の経験の無い女性に対するイメージにおいて、①その女性の年齢（25歳、35歳、45歳）、②回答者の性別、③回答者の性交渉の経験の有無により差があるかを検討する。

## 3. 用いる手法

性交渉の経験のない女性の設定として25歳、35歳、45歳を用い、各年齢の女性に対するイメージとして、共通の10項目（例：男性や恋愛に対して真面目で慎重である）を提示する。その上で、それら10項目の各イメージが回答者の抱くその女性（25歳/35歳/45歳）に対するイメージとどの程度合致しているかを尋ねる。

具体的な分析として、性交渉の経験のない女性の年齢、回答者の性別、および回答者の性交渉の経験の有無を独立変数、性交渉の経験のない女性に対するイメージを従属変数とした3要因分散分析（性交渉の経験のない女性の年齢を参加者内要因、回答者の性別と回答者の性交渉の経験の有無を参加者間要因とする混合計画）を行う。

#### 4. 期待される利益

- ・性交渉の経験のない女性について、従来の研究とは異なる視点から得られた新たな知見を提供しうる。
- ・性交渉の経験がないことに悩む女性に貢献しうる。例えば、ある年齢（本研究における設定年齢では25歳／35歳／45歳）付近で性交渉の経験がない女性に対して男性が抱くイメージを知ることによって、異性間の交際における自身の魅力アピールの仕方に役立て得る。

#### 5. 今後の計画

近日中に、ウェブ調査会社を用いてオンラインで調査を実施後、得られたデータの分析を行う。11月中旬までに報告書を公開する。

#### 引用文献

- Ghaznavi, C., Sakamoto, H., Yoneoka, D., Nomura, S., Shibuya, K., & Ueda, P. (2019). Trends in heterosexual inexperience among young adults in Japan: analysis of national surveys, 1987–2015. *BMC Public Health*, *19*. doi:10.1186/s12889-019-6677-5
- ジェクス株式会社 (2020). JEX JAPAN SEX SURVEY: 【ジェクス】 ジャパン・セックスサーベイ 2020 (<https://www.jfpa.or.jp/sexsurvey2020/>)
- 相模ゴム工業株式会社 (2018). ニッポンのセックス 2018 年版 (<https://www.sagami-gomu.co.jp/project/nipponno-sex2018/>)